

サステナビリティポリシー 2025-2026

VISION

ビジョン

MICEを通じて地域の経済効果、環境配慮、社会インパクトの創出を推進し、インクルーシブで持続可能な未来を育みます。

COMMITMENT

コミットメント

札幌は、毎年5mもの降雪がありながら、190万人を超える人口を有する、自然と都市機能が共存する世界にも類を見ない都市です。私たちは、この恵まれた環境を維持しながら、MICE開催地としての札幌の魅力を引き出し、磨き上げ、訪れるすべての人々を魅了します。そして、札幌の取り組みを通じて、世界のサステナビリティ推進に貢献していきます。「札幌市第3期SDGs未来都市計画」、「第2次札幌市観光まちづくりプラン」、そして、公益財団法人札幌国際プラザのビジョン・ミッションに基づき、下記の通りサステナビリティを推進します。

ECONOMIC SUSTAINABILITY

経済的な
サステナビリティ

札幌の観光MICE産業をけん引し、地域経済の活性化を図ります。

- コンベンションやインセンティブツアーの誘致を推進し、特に課題となっている観光閑散期に需要を創出します。
- 主催者や参加者に記憶に残る充実した体験を、地域資源を活用して提供するとともに、地域事業者へのビジネス機会の創出を図ります。

ENVIRONMENTAL FOOTPRINT

環境負荷の低減

地域への環境負荷を最小化するため、サステナブルなMICE開催を推進します。

2030年目標 札幌市の温室効果ガス排出量 2016年比で55%削減

- 国際指標に基づく取り組みを推進します。
目標：2026年度 GDS-Index 70%
- 主催者にCO₂や廃棄物の削減・減量など環境配慮型の運営方法を提案するとともに、参加者の移動や滞在に伴う環境負荷軽減を支援します。
- ビューローにおいては、スタッフのフライト移動等に伴うCO₂排出削減に取り組み、やむを得ない排出については完全にオフセットします。また、自主事業実施時にはサステナブルな素材やレンタル利用等を活用し、プラスチックをはじめとする廃棄物削減に取り組みます。

COMMUNITY IMPACT

地域社会へのインパクト

地域経済や学術・産業の発展に寄与するMICEを誘致・支援し、地域コミュニティへのポジティブな影響を創出・拡大します。

- 誘致から開催まで一貫した伴走型の支援を行い、地域へのインパクトを生み出します。
- MICE開催がもたらす地域へのインパクトについて、市民理解を促進します。札幌国際プラザという組織の強みを生かし、MICEがもたらす知や経験、そして深い感動を、地域コミュニティのすべての人々に提供します。

このポリシーは、札幌の未来を見据え、経済成長、環境配慮、そして地域社会との連携を核とした持続可能な未来を切り拓くための基盤です。私たちは、札幌を訪れるすべての人々に対し、素晴らしい体験と深い感動を提供し続けます。

2025年4月22日

公益財団法人札幌国際プラザ

理事長 町田 隆敏

町田 隆敏